

干支と株式相場の関係は？

丑つまずき、寅千里を走り、兎は跳ねる



2021年12月17日
エクイティ情報部

2021年 令和3年は「丑年」

☑ 令和3年『**丑年**相場』は残りわずか・・・主要株価指数の年間騰落率は？

主要国の株価騰落率

	日本			米国			アジア		欧州		
	日経平均 (円)	TOPIX (Pt)	マザーズ (Pt)	NYダウ (ドル)	S&P500 (Pt)	NASDAQ (Pt)	上海総合 (Pt)	香港ハンセン (Pt)	DAX (ドイツ、Pt)	FTSE MIB (イタリア、Pt)	FTSE100 (英国、Pt)
20年末 終値	27,444	1,804	1,196	30,606	3,756	12,888	3,473	27,231	13,718	22,232	6,460
21年 12/14 終値	28,432	1,973	993	35,544	4,634	15,237	3,661	23,635	15,453	26,556	7,218
騰落率 (%)	3.6%	9.4%	-17.0%	16.1%	23.4%	18.2%	5.4%	-13.2%	12.6%	19.4%	11.7%

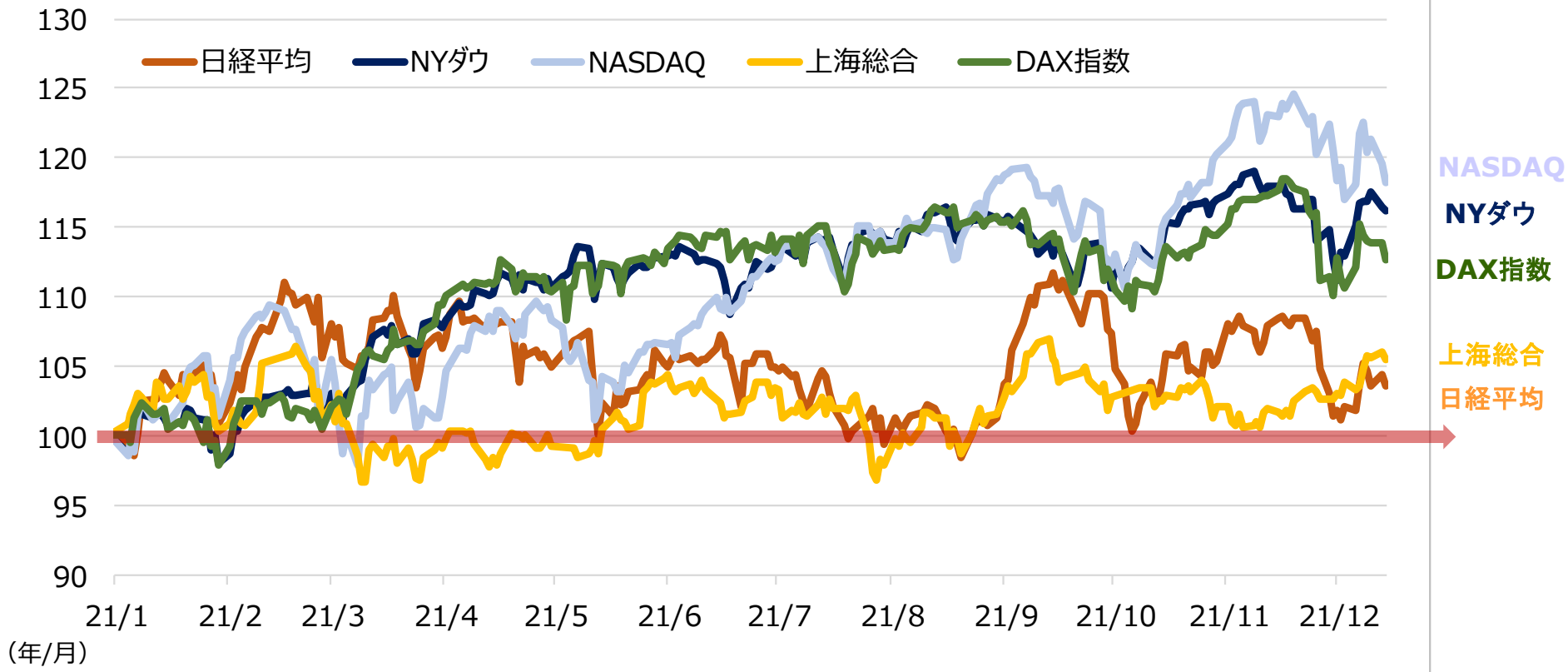
出所:Astra、作成:岡三にいがた証券、20年末終値は日本、ドイツ、イタリアが12月30日、米国、アジア、英国は12月31日

令和4年『**寅年**相場』がもうすぐスタート

これまでの丑年相場の振り返り・・・

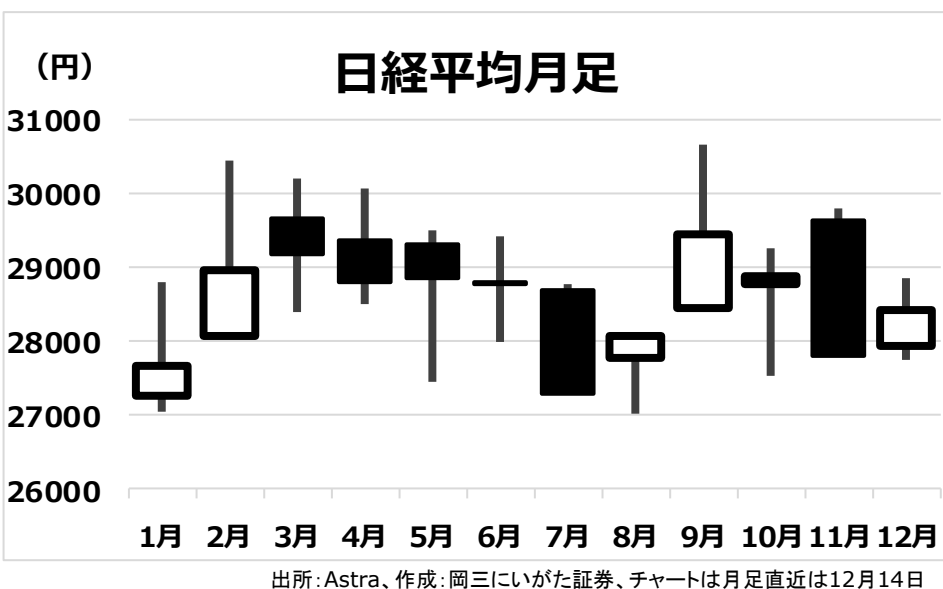
世界の主要株価指数の動き：2021年

主要株価指数の推移（20年末=100として指数化）



出所：Astra 作成：岡三にいがた証券、直近は12月14日

2021年「丑年」の振り返り



✓丑年の相場格言は「**つまずき**」

✓日経平均は大発会から**3営業日続落**でスタート

✓過去5回の騰落は**3勝2敗**

✓騰落率の平均は**-0.1%**

1月：阪神大震災26年、バイデン大統領就任

2月：ワクチン接種開始、ミャンマーでクーデター

3月：東日本大震災10年、聖火リレースタート

4月：菅首相、初訪米、米アフガンから撤退開始

5月：G7、中国に重大懸念

6月：米口首脳初会談

7月：東京4度目の緊急事態宣言、東京五輪開幕

8月：東京五輪閉幕、タリバンがアフガン制圧

9月：自民新総裁に岸田氏、中国恒大が経営危機

10月：衆院選で自民党が絶対安定多数

11月：コロナ変異株「オミクロン」、大谷選手MVP

12月：年内に3万円の大台回復なるか…

各種資料より岡三にいがた証券作成

2022年は「寅年」、「虎・寅年」にまつわるお話

「寅」とは・・・

✓「寅」本来の読み方は「いん」

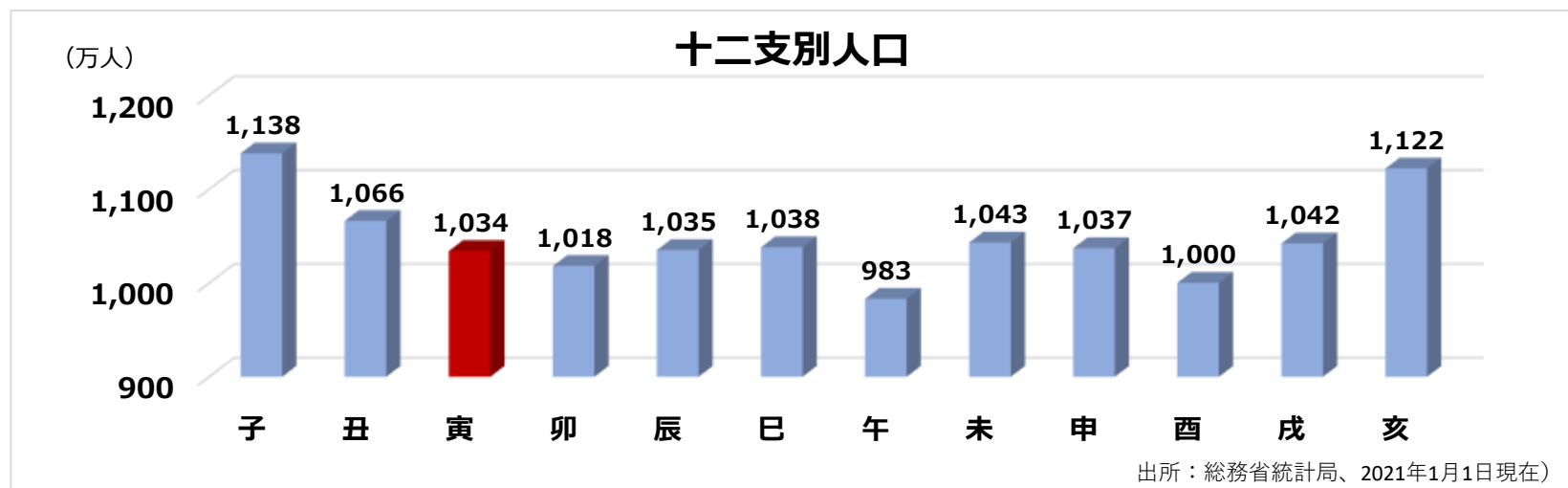
✓ 漢書では「寅」は**草木が伸び始める**状態を表す。

✓十二支では、3番目、覚えやすくするために「**虎(トラ)**」が割り当てられた。

✓中国では、寅は**獰猛な野獣**であることから**武勇や王者のイメージ**

✓干支別の人口は十二支中**9位**

各種資料より岡三にいがた証券作成



「寅年」の過去の主な出来事

- 1878年** 東証、大証の前身である東京株式取引所、大阪株式取引所開業
- 1926年** 昭和元年
- 1950年** 朝鮮戦争、1,000円札発行
- 1962年** キューバ危機、ビートルズがレコードデビュー
- 1974年** 長嶋茂雄現役引退、セブンイレブン1号店出店
- 1986年** 上野動物園ジャイアントパンダ「トントン」誕生、ドラクエが流行
- 1998年** 長野冬季五輪（日本の金メダルは5個）
- 2010年** 小惑星探査機「はやぶさ」が帰還、円高で約6年ぶりに市場介入
- 2022年** 北京冬季五輪、米中間選挙を含めた選挙イヤー

干支と相場格言

株式市場では、十二支と結び付けた**格言**が存在

辰巳（たつみ）天井、 **午**（うま）尻下がり、

未（ひつじ）辛抱、 **申酉**（さるとり）騒ぐ、

戌（いぬ）は笑い、 **亥**（いのしし）固まる、

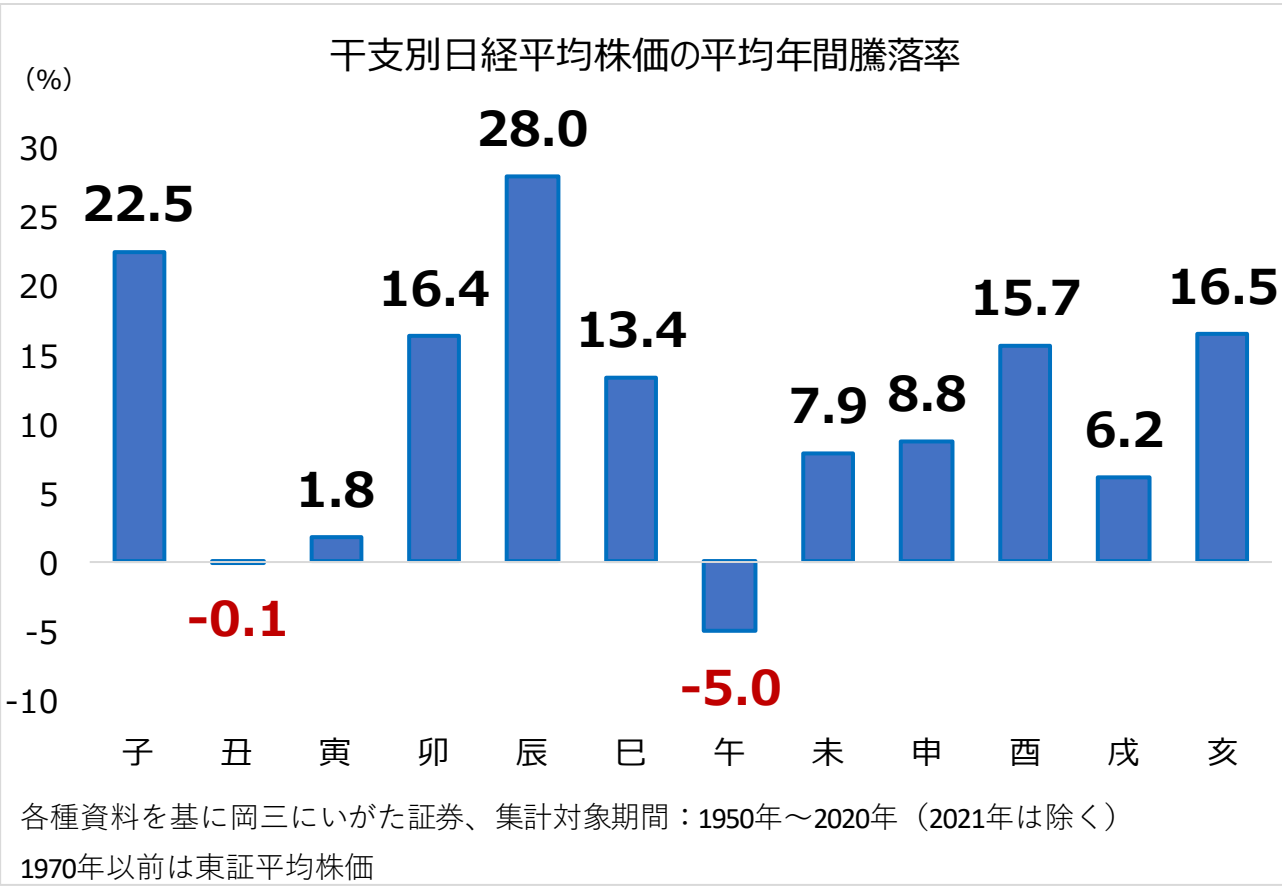
子（ねずみ）は繁盛、 **丑**（うし）つまずき、

寅（とら）千里を走り、 **卯**（うさぎ）は跳ねる

干支と株式相場

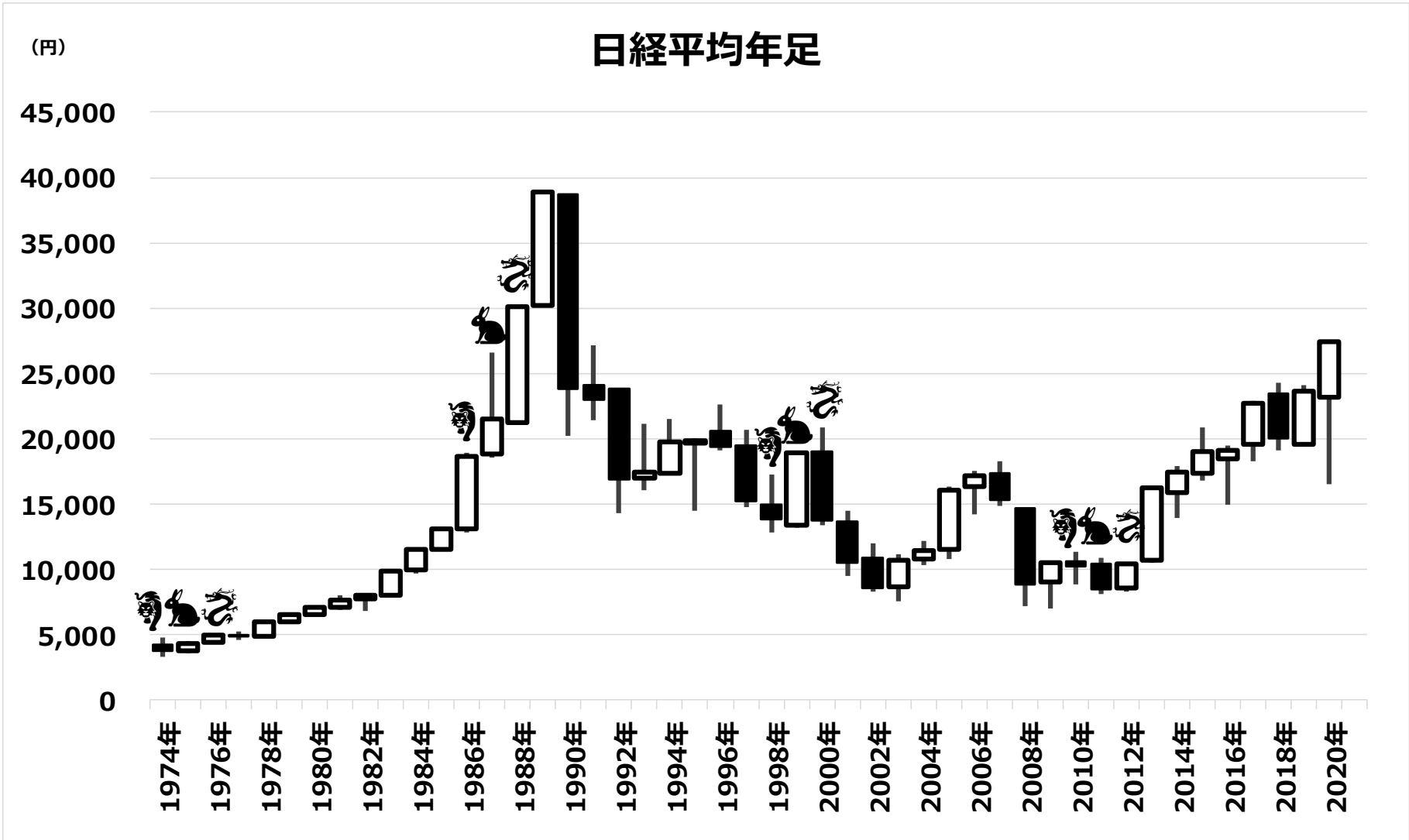
寅年の騰落率（日経平均）は十二支の中で10位・・・

直近6回の勝敗は **1勝5敗**、平均騰落率は **1.8%**



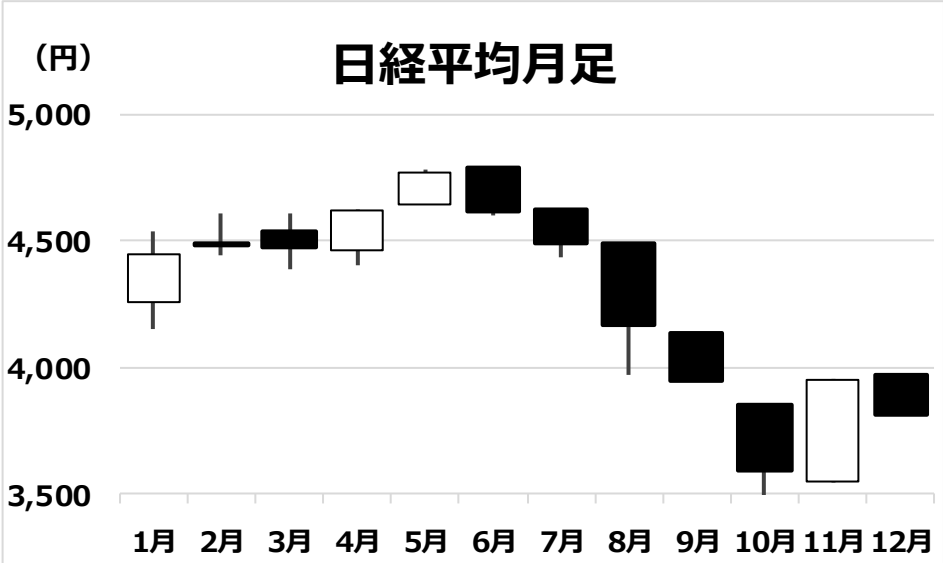
- 1位：辰 🐉
- 2位：子 🐭
- 3位：亥 🐗
- 4位：卯 🐰
- 5位：酉 🐓
- 6位：巳 🐍
- 7位：申 🐒
- 8位：未 🐑
- 9位：戌 🐕
- 10位：寅 🐅
- 11位：丑 🐂
- 12位：午 🐎

干支と株式相場（寅が株価上昇の起点となるのか？）

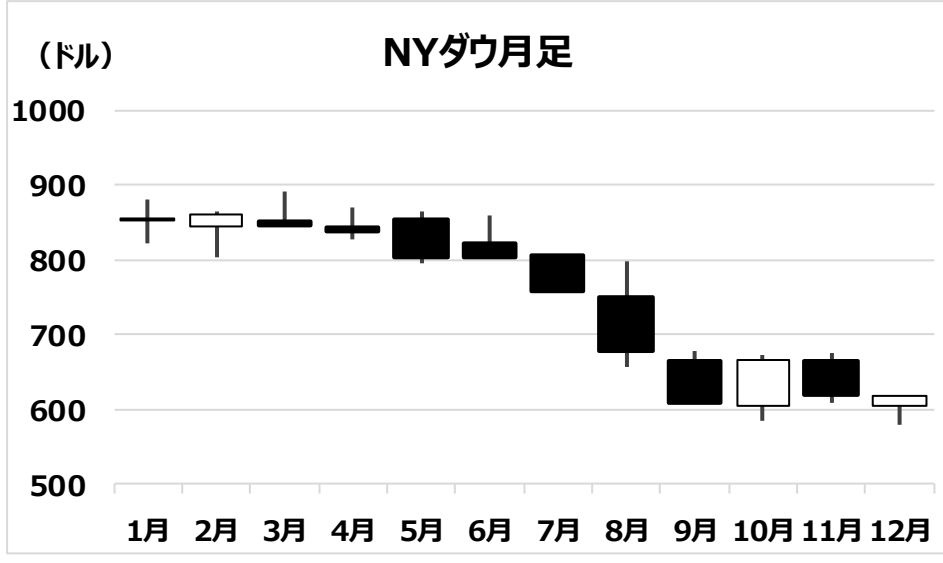


各種資料より岡三にいがた証券作成、チャートは年足、直近は2020年

1974年の日経平均、NYダウと出来事



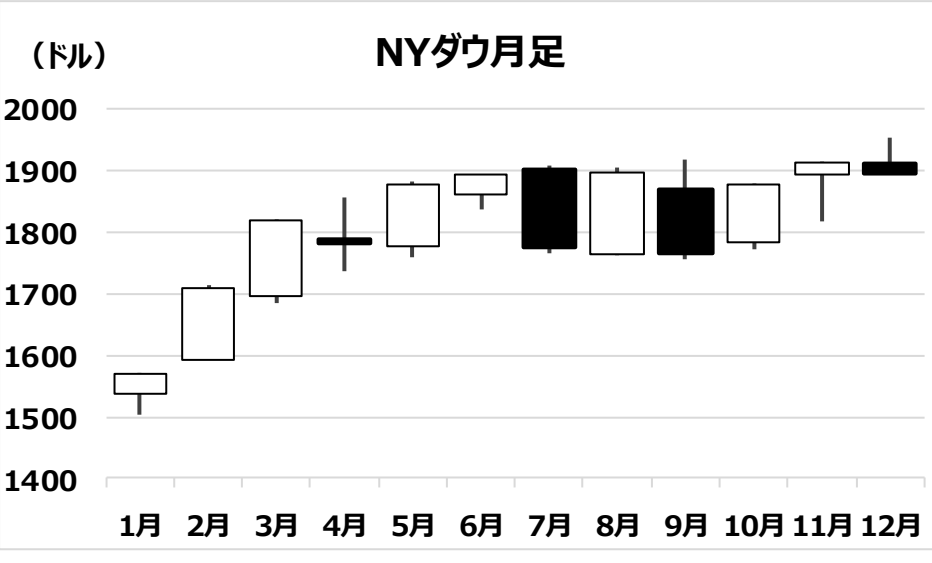
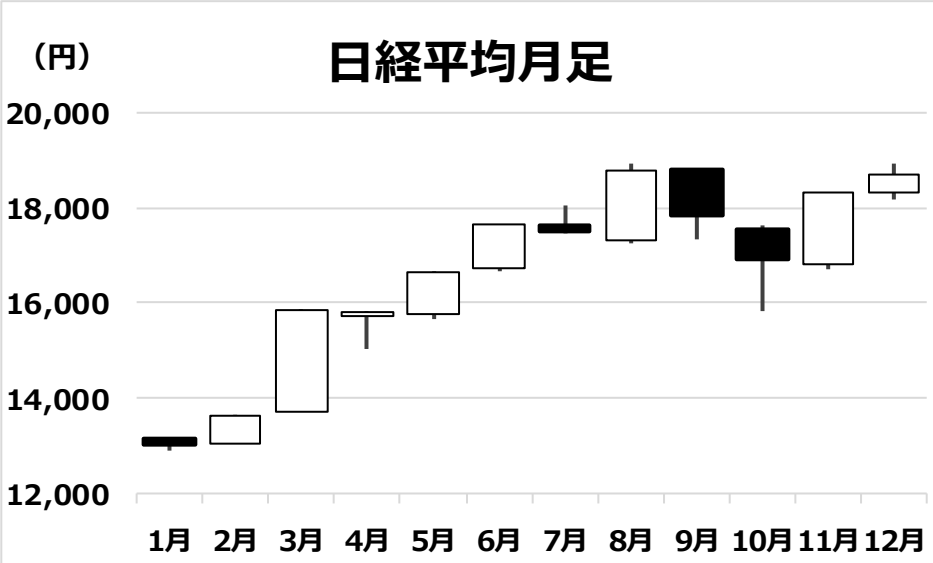
各種資料より岡三にいがた証券作成



- ・第1次石油危機の混乱が**継続**
- ・戦後初めての**マイナス成長** (日本)
- ・8月、ウォーターゲート事件でニクソン米大統領が**辞任**
- ・11月、田中角栄首相**辞任**を表明

各種資料より岡三にいがた証券作成

1986年の日経平均、NYダウと出来事

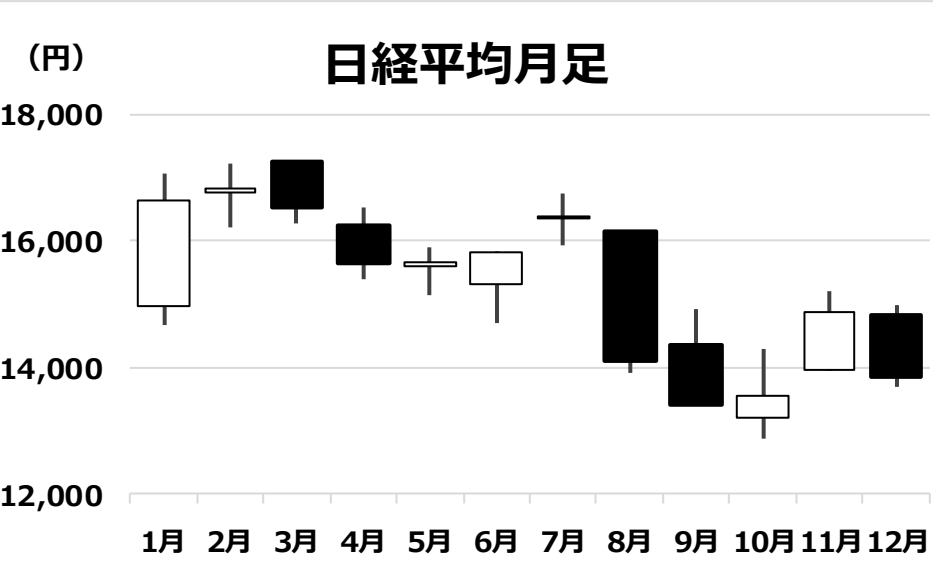


各種資料より岡三にいがた証券作成

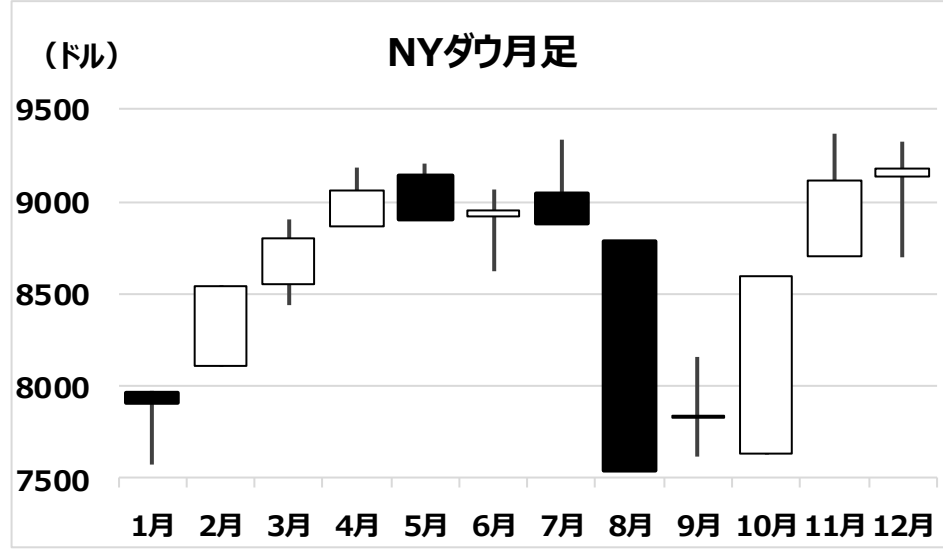
- ・男女雇用機会均等法が施行
- ・1985年のプラザ合意→円高進行→日銀の低金利政策→「金余り」
→余剰資金が株式市場に流れ込み、資産価格の上昇→「財テク」が流行
- ・第3次中曽根内閣（国鉄の民営化を進める）

各種資料より岡三にいがた証券作成

1998年の日経平均、NYダウと出来事



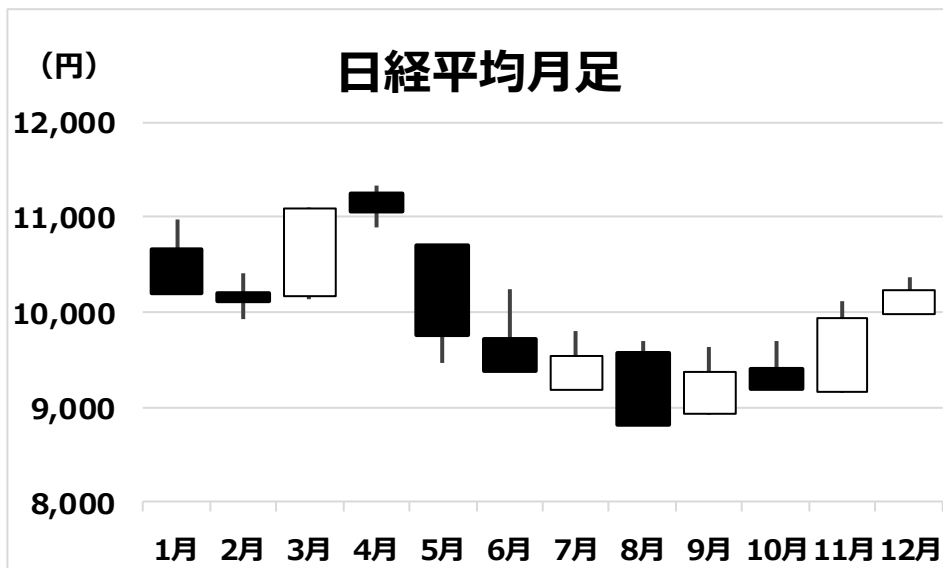
各種資料より岡三にいがた証券作成



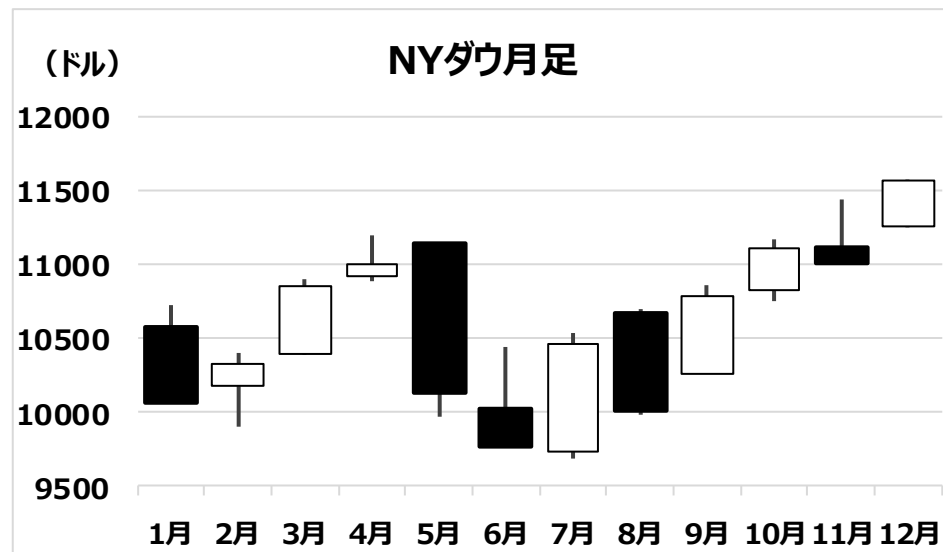
- ・戦後最悪の経済状況、**経済成長は戦後最大のマイナスに**
- ・**日本版ビッグバン**（金融制度改革）が本格化
- ・7月、橋本内閣退陣→**小渕内閣**発足
- ・10月、**日本長期信用銀行**、12月、**日本債券信用銀行**が破綻

各種資料より岡三にいがた証券作成

2010年の日経平均、NYダウと出来事



各種資料より岡三にいがた証券作成



- ・ギリシャの財政問題を受け欧州連合（EU）が**支援**を表明
- ・8月、ジャクソンホール会合で**バーナンキFRB議長**が**量的緩和第2弾**を示唆
- ・ドル/円相場が一時15年ぶりの1ドル=82円台まで上昇
- 9月、**政府・日銀は円売り・ドル買い介入**に踏み切る（単独介入）

各種資料より岡三にいがた証券作成

2022年はどんな年？ 予定表

2022年の主なイベント（予定）

月日	国・地域	内容
1月1日		元旦
2日-3日	日本	箱根駅伝
17日	日本	通常国会召集（～6月15日）
	世界	ダボス会議（～21日）
31日	中国	春節（休暇期間～2月6日）
2月4日	中国	北京冬季オリンピック開催予定（～20日）
17日	スイス	ジュネーブ国際モーターショー（～27日）
3月4日	中国	北京冬季パラリンピック開催予定（～13日）
9日	韓国	大統領選挙
3月中	中国	全国人民代表大会
4月1日	日本	民法改正により成年年齢が20歳→18歳に引き下げ予定
4日	日本	東証新区分へ移行
10日	フランス	フランス大統領選挙（1回目投票、24日に決選投票）
6月9日	日本	新潟県知事任期満了
26日	G7	ドイツでG7サミット開催（～28日）
7月25日	日本	参議院議員任期満了
7月中	日本	第26回参議院議員通常選挙
10月中	中国	中国共産党大会
11月8日	米国	米国議会中間選挙

各種資料を基に岡三にいがた証券作成、12月11日時点、予定は今後変更となる場合があります。

日・米・欧の金融会合スケジュール

	日本銀行	米連邦準備理事会 (FRB)	欧州中央銀行 (ECB)
1月	17～18日	25～26日	20日
3月	17～18日	15～16日	10日
4月	27～28日		14日
5月		3～4日	
6月	16～17日	14～15日	9日
7月	20～21日	26～27日	21日
9月	21～22日	20～21日	8日
10月	27～28日		27日
11月		1～2日	
12月	19～20日	13～14日	15日

・選挙が多い

・FRBの金融政策の舵取り

2022年のスケジュールと相場のポイント

✓北京冬季オリンピック

⇒「外交ボイコット」・・・米英豪は足並みを揃え、中露が結束を強める

⇒岸田首相は、中国に軋轢を生まないように調整を進める

✓新型コロナワクチン（ブースター接種）の時期は

⇒変異株「オミクロン株」の流行を受けて、3回目の接種は前倒しへ

⇒接種が進むことで、経済の正常化の流れが加速へ

✓東証は市場区分を変更（プライム、スタンダード、グロース）

✓参議院選挙の行方は？

⇒2021年の衆議院選は与党の勝利！岸田政権への評価は？

✓米国で中間選挙、バイデン政権での最初の審判

⇒支持率が低迷、トランプ氏の動向も気になるところ

2022年のテーマは？

✓メタバース

⇒多人数で参加できるネット上の仮想空間

⇒メタバース内での消費が増加することで新経済圏誕生も

✓脱炭素

⇒洋上風力発電、再生可能エネルギー、パワー半導体、アンモニア、水素など

✓EV

⇒トヨタ自動車が2030年までにEV世界販売台数を350万台へ

⇒EVを普及させるにはバッテリーや充電スタンドなど関連テーマ

✓半導体

⇒SEMIによれば、21年半導体市場は初の1,000億円超えの見通し

⇒岸田首相は、国内半導体強化に向けて1.4兆円の大胆な投資で支援

各種資料より岡三にいがた証券作成

今後のオンラインセミナーの予定

★ **12月27日(月)18:00**~18:20

『テクニカルで振り返る2021年、
そして2022年は？』

講師:エクイティ情報部 齋藤 精

手数料およびリスクについての重要な注意事項

<有価証券や金銭のお預りについて>

有価証券や金銭を当社の口座でお預りする場合には、当社では料金を頂戴いたしません。なお、証券保管振替機構を通じて他社へ株式等を口座振替する場合には、口座振替する数量に応じ、1銘柄あたり6,600円(税込み)を上限として口座振替手数料をいただきます。

お取引にあたっては「金銭・有価証券の預託、記帳及び振替に関する契約のご説明」の内容を十分にお読みいただき、ご理解いただいたうえでご契約ください。

<株 式>

・株式の売買取引には、約定代金(単価×数量)に対し、最大1.265%(税込み)(手数料金額が2,750円を下回った場合は2,750円(税込み))の売買手数料をいただきます。ただし、株式累積投資は一律1.265%(税込み)の売買手数料となります。国内株式を募集等により購入いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

・外国株式の海外委託取引には、約定代金に対し、最大1.375%(税込み)の売買手数料をいただきます。

※外国証券の外国取引にあたっては、外国金融商品市場等における売買手数料および公租公課その他の賦課金が発生します(外国取引に係る現地諸費用の額は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、その合計金額等をあらかじめ記載することはできません)。外国株式を募集等により購入いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

・株式は、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の変動による株価の変動によって損失が生じるおそれがあります。

・株式は、発行体やその他の者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、株価が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

・また、外国株式については、為替相場の変動によって、売却後に円換算した場合の額が下落することによって損失が生じるおそれがあります。

<債 券>

・債券を募集・売出し等により、または当社との相対取引により購入いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

・債券は、金利水準、株式相場、為替相場、不動産相場、商品相場等の変動による債券価格の変動によって損失が生じるおそれがあります。

・債券は、発行体やその他の者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、債券価格が変動することによって損失が発生するおそれがあり、また、元本や利子の支払いの停滞もしくは支払い不能の発生または特約による元本の削減等のおそれがあります。

・金融機関が発行する債券は、信用状況の悪化により本拠所在地国の破綻処理制度が適用され、債権順位に従って元本や利子の削減や株式への転換等が行われる可能性があります。ただし、適用される制度は発行体の本拠所在地国により異なり、また今後変更される可能性があります。

<個人向け国債>

・個人向け国債を募集により購入いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。個人向け国債を中途換金する際は、次の計算によって算出される中途換金調整額が、売却される額面金額に経過利子を加えた金額より差し引かれます(直前2回分の各利子(税引前)相当額×0.79685)。

・個人向け国債は、安全性の高い金融商品ですが、発行体である日本国政府の信用状況の悪化等により、元本や利子の支払いが滞ったり、支払い不能が生じるおそれがあります。

<転換社債型新株予約権付社債(転換社債)>

国内市場上場転換社債の売買取引には、約定代金に対し、最大1.1%(税込み)(手数料金額が2,750円を下回った場合は2,750円(税込み))の売買手数料をいただきます。転換社債を募集等によりご購入いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。転換社債は転換もしくは新株予約権の行使対象株式の価格下落や金利変動等による転換社債価格の下落により損失が生じるおそれがあります。また、外貨建て転換社債は、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。

<投資信託>

・投資信託のお申込みにあたっては、銘柄ごとに設定された費用をご負担いただきます。

お申込時に直接ご負担いただく費用:お申込手数料(お申込金額に対して最大3.85%(税込み))

保有期間中に間接的にご負担いただく費用:信託報酬(信託財産の純資産総額に対して最大年率2.145%(税込み))

換金時に直接ご負担いただく費用:換金手数料(お申込金額に対して1口当り最大1.1%(税込み))また、信託財産留保金(換金時に適用される基準価額に対して最大0.5%)

その他の費用:監査報酬、有価証券等の売買にかかる手数料、資産を外国で保管する場合の費用等が必要となり、商品ごとに費用は異なります。お客様にご負担いただく費用の総額は、投資信託を保有される期間等に応じて異なりますので、記載することができません(外国投資信託の場合も同様です)。

・投資信託は、国内外の株式や債券等の金融商品に投資する商品ですので、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の変動による、対象組入れ有価証券の価格の変動によって基準価額が下落することにより、損失が生じるおそれがあります。

・投資信託は、組入れた有価証券の発行者(或いは、受益証券に対する保証が付いている場合はその保証会社)の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等による、対象組入れ有価証券の価格の変動によって基準価額が変動することにより、損失が生じるおそれがあります。

・上記記載の手数料等の費用の最大値は今後変更される場合があります。

<信用取引>

信用取引には、約定代金に対し、最大1.265%(税込み)(手数料金額が2,750円を下回った場合は2,750円(税込み))の売買手数料、管理費および権利処理手数料をいただきます。また、買付けの場合、買付代金に対する金利を、売付けの場合、売付株券等に対する貸株料および品貸料をいただきます。委託証拠金は、売買代金の30%以上で、かつ100万円以上の額が必要です。信用取引では、委託証拠金の約3.3倍までのお取引を行うことができるため、株価の変動により委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

金融商品は、個別の金融商品ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なります。当該金融商品の取引契約をされる場合、その金融商品の「契約締結前交付書面」(もしくは目論見書)または「上場有価証券等書面」の内容を十分にお読みいただき、ご理解いただいたうえでご契約ください。

この資料は岡三にいがた証券が信頼できると判断した情報に基づいて作成されたものですがその情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、資料中の記載内容、数値、図表等は、本資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更される場合があります。なお、本資料に記載されたいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。

2037年12月までの間、復興特別所得税として、源泉徴収に係る所得税額に対して2.1%の付加税が課税されます。

岡三にいがた証券およびその関係会社、役員が、この資料に記載されている証券もしくは金融商品について自己売買または委託売買取引を行う場合があります。

自然災害等不測の事態により金融商品取引市場が取引を行えない場合は売買執行が行えないことがあります。

岡三にいがた証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第169号

加入協会:日本証券業協会

(2019年10月改訂)